



クルマとクルマをつなぎ
人の心をつなぐ

USS Now

For the year ended March 31, 2012

株式会社ユー・エス・エス
第32期 インベスターズガイド



第1回セリ風景



▲九州会場オープン時セリ風景



▶衛星TV外部落札システム



東京証券取引所
市場第1部上場



▲神戸会場立体ストックヤード



▶インターネット外部落札システム
(CISインターネット
ライブ)



バイヤー席風景



▲2万台が収容できる
東京会場



最新の同時T0レーンセリシステム



▶第1回
オークション
出品車リスト



◀ポスコンピューター
システム

USS
30年の
軌跡

1980

1982

1990

1994

1995

1996

1998

1999

2000

2001

2003

2004

2005

10

10

8

5

3

7

4

11

2007

2008

2009

2010

2011

2012

(株)ユー・エス・エスの前身、愛知自動車総合サービス(株)を設立

愛知県東海市に名古屋会場を開設し、
オートオークション事業開業

ポスコンピューターシステムによるオークションがスタート

佐賀県鳥栖市に九州会場開設

千葉県野田市に東京会場開設

社名を(株)ユー・エス・エスに変更
衛星TVオークション開始

静岡県袋井市に静岡会場開設
岡山県赤磐市に岡山会場開設

東京都西多摩郡瑞穂町に西東京会場開設
北海道江別市に札幌会場開設

名古屋会場を愛知県東海市内に移転

石川県加賀市に北陸会場開設
東京会場とR-東京会場を統合
新潟県見附市に新潟会場開設
群馬県藤岡市に藤岡会場開設

群馬県藤岡市に群馬会場開設

名古屋証券取引所市場第2部に株式上場

名古屋証券取引所市場第1部に株式上場

宮城県刈田郡蔵王町に東北会場開設

東北会場を宮城県柴田郡村田町に移転

大阪府大阪市に大阪会場開設

東京証券取引所市場第1部に株式上場
名古屋証券取引所市場第1部に指定

JBA主催バイクオークションを神戸会場にてスタート

当社、(株)アイケイコーポレーション、
(株)ジャパンバイクオークション(通称:JBA)
との3社でバイクオークション
に関する資本業務提携契約を締結

JBA主催バイクオークションを
横浜会場にてスタート

福岡県筑紫野市に福岡会場開設

愛知県名古屋市内にR-名古屋会場開設

神奈川県横浜市に横浜会場開設

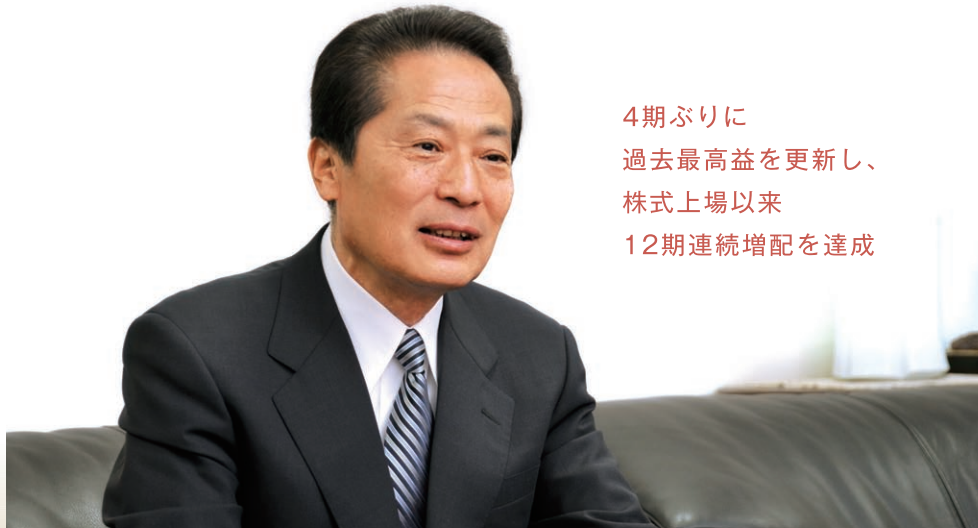
埼玉県越谷市に流通会場開設

CISインター
ネットライブ
がスタート

兵庫県神戸市に神戸会場開設

千葉県野田市にR-東京会場開設

埼玉県越谷市に流通会場開設



4期ぶりに
過去最高益を更新し、
株式上場以来
12期連続増配を達成

株主の皆様におかれましては、日頃より当社の活動に多大なるご理解とご支援をいただいておりますことに、感謝と御礼を申し上げます。

さて、2012年3月期の連結業績は、2008年3月期以来4期ぶりに営業利益、経常利益、当期純利益ともに過去最高益を更新することができ、配当は上場以来12期連続増配を達成することができました。

また、当期（2013年3月期）につきましては、引き続き過去最高益の更新

と、13期連続増配を計画しているほか、8月にオートオークション事業開業30周年を迎えることから、中間配当金にて30円の記念配当をさせていただく予定であります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2012年6月

代表取締役会長兼社長
安藤 之弘

2012年3月期 決算報告

国内自動車産業におきましては、震災やタイの洪水の影響により車両生産が落ち込んだものの、寸断されたサプライチェーンが早期に回復したことなどから、新車登録台数は10月以降、前年同月実績を上回りました。さらに、年度後半には、エコカーの新型車種が発売されたことや、12月から政府の経済対策であるエコカー補助金制度が

復活したことにより、当連結会計年度の新車登録台数は475万台（前期比3.3%増）、中古車登録台数は659万台（前期比1.1%増）となりました。（※1）

この結果、オートオークション市場における出品台数は687万台（前期比8.1%増）、成約台数は401万台（前期比4.9%増）、成約率は58.4%（前期実績60.1%）となりました。（※2）

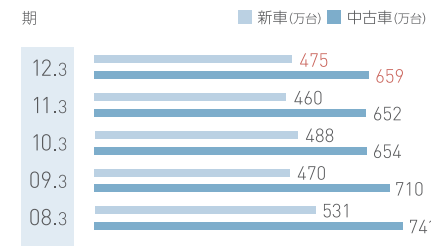
このような経営環境のなか、USSグループの当連結会計年度の売上高は640億円（前期比4.2%増）、営業利益は279億円（前期比14.9%増）、経常利益は285億円（前期比16.0%増）、

当期純利益は170億円（前期比22.1%増）となり、営業利益、経常利益、当期純利益ともに過去最高益を更新することができました。

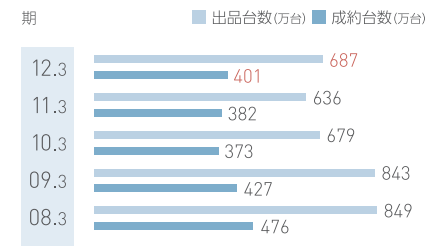
※1：一般社団法人日本自動車販売協会連合会、社団法人全国軽自動車協会連合会調べ

※2：月刊ユーストカー調べ

新車・中古車登録台数の推移



オートオークション市場の推移



連結 財務ハイライト	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	経常利益 (億円)	当期純利益 (億円)	1株当たり当期純利益 (円)
2012年3月期	640 (前期比4.2%増)	279 (前期比14.9%増)	285 (前期比16.0%増)	170 (前期比22.1%増)	609.24

セグメント別の業績

オートオークション事業

中古自動車等買取販売事業

その他の事業

※各セグメントの売上高は外部顧客に対する売上高を表示しています。

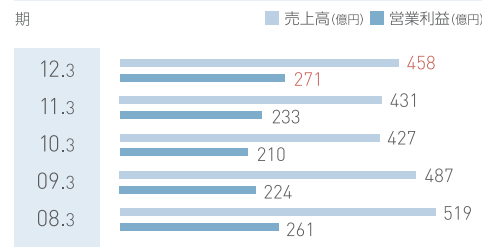
オートオークション事業

年度後半からの国内新車販売の急激な回復により、USSグループの出品台数は225万台（前期比6.2%増）、成約台数は141万台（前期比3.9%増）、成約率は62.8%（前期実績64.2%）となりました。売上高については、出品台数および成約台数が増加したことに加え、コーナー編成や手数料体系を一部の会場で見直したことや、外部落札比率が50.2%（前期実績48.8%）に上昇したことにより、オークション手数料収入が増加しました。また、営業費用については、2010年3月期以降、大規模な設備投資を控えたことによる減価償却費の減少に加え、賃借料、のれん償却額および租税公課などが減少しました。

この結果、オートオークション事業は、外部顧客に対する売上高458億円（前期比6.2%増）、営業利益271億円（前期比16.2%増）となりました。

売上高	営業利益
458億円 (前期比6.2%増)	271億円 (前期比16.2%増)

売上高／営業利益の推移



中古自動車等買取販売事業

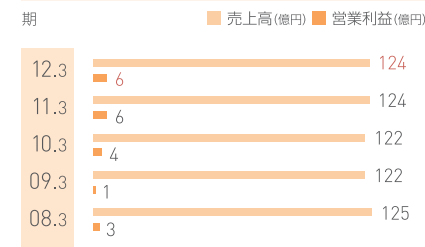
中古自動車買取専門店「ラビット」は、台当たりの車両売却価格は上昇したものの、オークション相場下落に対応するため、同業他社に先駆けて買取査定基準を見直したことなどにより買取台数が減少し、増収減益となりました。

事故現状車買取販売事業についても、オークション相場下落に対応するため、買取査定基準を早期に見直したことから買取台数が減少し、減収減益となりました。

この結果、中古自動車等買取販売事業は、外部顧客に対する売上高124億円（前期比0.1%減）、営業利益6億円（前期比9.5%減）となりました。

売上高	営業利益
124億円 (前期比0.1%減)	6億円 (前期比9.5%減)

売上高／営業利益の推移



その他の事業

廃自動車等のリサイクル事業は、廃自動車等の取扱台数は順調に推移しましたが、工場廃材等の取扱量が大幅に減少したことに加え、仕入単価の上昇もあり減収減益となりました。

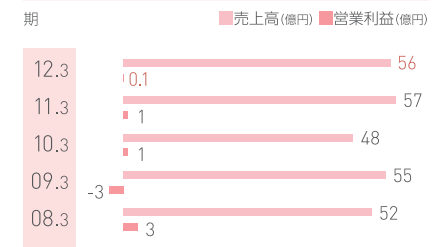
廃ゴムのリサイクル事業は、高付加価値製品である弾性舗装用ゴム製品の取扱量が増加しましたが、合成ゴム等の原材料費高騰の影響を受け、増収減益となりました。

7月より開始した中古自動車の輸出手続代行サービス事業は、営業損失となりました。

この結果、その他の事業は、外部顧客に対する売上高56億円（前期比0.9%減）、営業利益0.1億円（前期比93.1%減）となりました。

売上高	営業利益
56億円 (前期比0.9%減)	0.1億円 (前期比93.1%減)

売上高／営業利益の推移



2013年3月期連結業績予想について

引き続き過去最高益の更新を予想

2013年3月期は、主要事業であるオートオークション事業の取扱台数計画を、出品台数230万台（前期比2.1%増）、成約台数140万台（前期比1.0%減）、成約率60.9%（前年実績62.8%）とし、連結業績予想は、売上高650億円（前期比1.5%増）、営業利益290億円（前期比3.7%増）、経常利益292億円（前期比2.3%増）、当期純利益179億円（前期比5.2%増）といたしました。先期に引き続き営業利益、経常利益、当期純利益ともに過去最高益の更新を目指してまいります。



2013年3月期 連結業績予想

※%表示は対前期増減率。

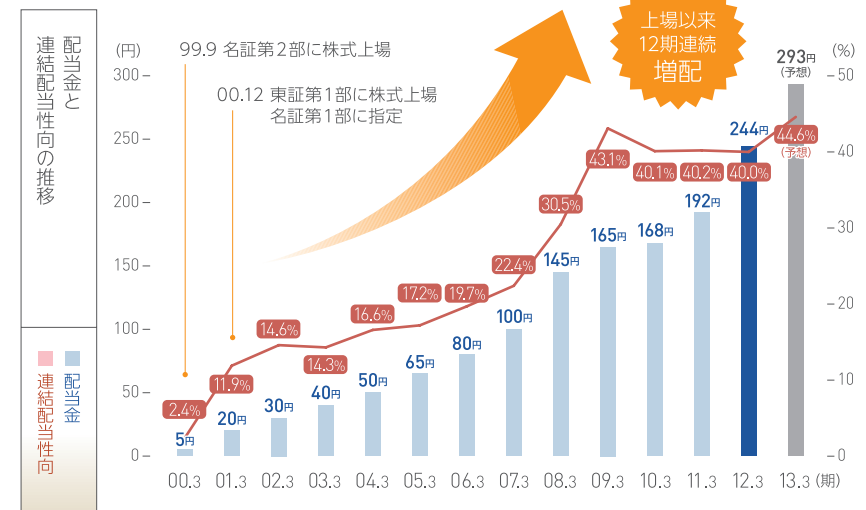
	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	経常利益 (億円)	当期純利益 (億円)	年間配当額 (円)
2013年3月期 予想	650 (1.5%)	290 (3.7%)	292 (2.3%)	179 (5.2%)	293※
2012年3月期 実績	640	279	285	170	244

※2013年3月期予想の年間配当額は記念配当30円を含みます。

株式上場以来13期連続増配に向けて

オートオークション事業開業30周年記念配当 30円を含む年間配当金293円を予想

当社は、配当に関する基本方針を連結配当性向40%以上としております。したがって、2013年3月期連結業績予想に基づく年間配当額の予想は、1株当たり263円（中間131円50銭、期末131円50銭）となります。これに加え、本年8月にオートオークション事業開業30周年を迎えることから、中間配当にて1株当たり30円の記念配当を予定しており、あわせますと、当期の年間配当額の予想は293円となります。



※13.3は記念配当30円を含みます。

安定成長を裏付ける
ビジネスモデル

USSの主力事業であるオートオークションは、会員である中古車取扱業者にオークションの場を提供することで、手数料収入を得るビジネスモデルです。

その収益構造は、出品会員から車両1台の出品につき出品手数料として平均8,000円、その車両がオークションで成約（落札）されまると、出品会員

から成約手数料として平均8,000円、落札会員から落札手数料として平均7,000円をいただきます。これらの手数料収入が主な売上高となります。

オートオークション
事業

国内シェア NO.1

- USS 33.0%
- 大手6社 34.5%
- その他 32.5%



※大手6社: JAA (9.0%)、TAA (8.3%)、CAA (6.6%)、
アライAA (4.3%)、LAA (3.2%)、KCAA (3.1%)

全国17会場を展開

札幌・東北・新潟・北陸・群馬・埼玉・
東京・横浜・静岡・名古屋・R名古屋・
大阪・神戸・岡山・四国・福岡・九州
(2012年3月31日現在)

出品者(売り手)



中古車販売業者／中古車買取業者／新車ディーラー

出品者(売り手)
成約時



落札者(買い手)



中古車販売業者／中古車輸出業者／新車ディーラー

出品手数料

平均
8,000円

成約手数料

平均
8,000円

落札手数料

平均
7,000円

1台の成約につき手数料

平均
23,000円

年間出品台数

225万台
(2012年3月期実績)

平均成約率

62.8%
(2012年3月期実績)

出品

中古自動車販売業者

販売

一般ユーザー

出品

買取

中古自動車等買取販売事業



R&W

ラビット事業
事故現状車買取販売

落札

中古自動車販売業者

販売

一般ユーザー

その他事業

アビツ

廃自動車等のリサイクル

カークエスト(東洋事業部)

廃ゴムのリサイクル

USSロジスティクス・
インターナショナル・サービス

中古車輸出手続代行

バイクオークションに関する 業務・資本提携の進捗について

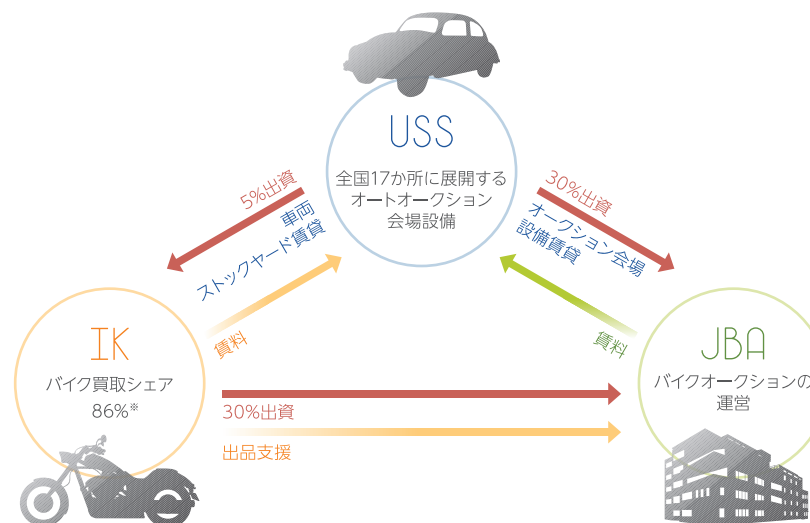
当社「以下「USS」という」、アイケイコーポレーション（以下「IK」という。）およびジャパンバイクオークション（以下「JBA」という。）は、2011年4月にバイクオークション事業に関する業務・資本提携契約を締結し、同年11月にUSS神戸会場、2012年5月にUSS横浜会場にて、IKの物流センターが開設され、JBA主催によるバイクオークションがスタートいたしました。

USSは、USS横浜会場およびUSS神戸会場のオークション設備や車両ストックヤードをIKおよびJBAに賃貸することにより、JBAは最新設備を使ったバイクオークションを開催しております。

また、IKはJBAに対し、バイクの出品支援をいたします。

本提携により、USSは、既存オークション施設の有効活用による賃料収入を得ることができます。

業務・資本提携が生む新たなビジネスモデル



※2011年 二輪中古車買取台数 株式会社矢野経済研究所調べ（2012年4月現在）

USS横浜会場にて バイクオークションスタート

2012年5月11日、関東地区バイクオークションの一大拠点を目指して、USS横浜会場にて出品台数1,500台、約400名のバイヤーを迎え、JBA主催のバイクオークションが盛大にスタートいたしました。

USS横浜会場内には、約4,600㎡のIK横浜物流センターも併設され、全国のバイク買取専門店「バイク王」で買い取られた多くのバイクが搬入されております。



オークション風景



検査風景



IK横浜物流センター

年2回、USSオリジナルグルメギフトを贈呈

毎年3月31日および9月30日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載された100株以上保有の株主様に「USSオリジナルグルメギフト」をお送りさせていただいております。

優待内容

保有株式数に応じて季節の商品をはじめ、約30品をご用意し、ご希望の商品をひとつお選びいただけます。



100~999株保有
株主様

3,000円
相当のグルメギフト

1,000株以上保有
株主様

10,000円
相当のグルメギフト



贈呈期間

3月31日現在の株主様へは5月中、9月30日現在の株主様へは11月中に送付を予定しております。

ご希望の多かった商品をPICK UP!!

過去の優待商品で、
特にご要望が多かった商品をご紹介します。

100~999株保有の株主様へのグルメギフト



岡山 棚田のお米



「大和牛」すきやき用



岡山 棚田のお米
5kg



塩数の子



南州農場 黒豚焼豚



アカシアはちみつ



アカシアはちみつ



塩数の子

1,000株以上保有の株主様へのグルメギフト



「大和牛」
サーロインステーキ



岡山 棚田のお米
5kg×3



宮田精肉店 松阪牛
すき焼き用



「大和牛」
サーロインステーキ



南州農場 黒豚三昧



鰻のひつまぶし



宮田精肉店 松阪牛
すき焼き用



鰻のひつまぶし

※商品券は順位から除いております。

2012年3月期 連結累計期間

2011年4月1日～2012年3月31日

01 連結経営成績

※%表示は対前期増減率

	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	経常利益 (億円)	当期純利益 (億円)	1株当たり当期純利益 (円)
2012年3月期	640 (4.2%)	279 (14.9%)	285 (16.0%)	170 (22.1%)	609.24
2011年3月期	614	243	246	139	478.00

02 連結財政状態

	総資産(億円)	純資産(億円)	自己資本比率(%)	1株当たり純資産(円)
2012年3月期	1,546	1,210	78.0	4,450.26
2011年3月期	1,516	1,219	80.2	4,200.18

03 連結キャッシュ・フロー

	営業活動による キャッシュ・フロー (億円)	投資活動による キャッシュ・フロー (億円)	財務活動による キャッシュ・フロー (億円)	現金及び現金同等物 期末残高 (億円)
2012年3月期	240	▲76	▲170	285
2011年3月期	205	▲97	▲111	292

04 配当の状況

1株当たり配当金(円)	中間	期末	合計
2012年3月期	110.00	134.00	244.00
2011年3月期	91.00	101.00	192.00

2013年3月期 連結業績予想

※%表示は対前期増減率。

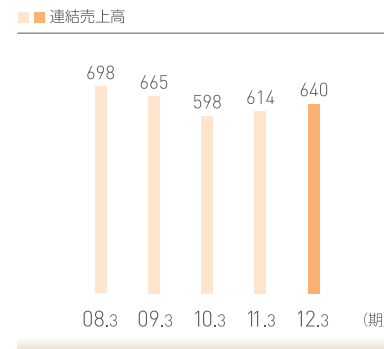
	売上高(億円)	営業利益(億円)	経常利益(億円)	当期純利益(億円)	年間配当額(円)
2013年3月期予想	650 (1.5%)	290 (3.7%)	292 (2.3%)	179 (5.2%)	293※
2012年3月期実績	640	279	285	170	244

※2013年3月期予想の年間配当額は記念配当30円を含みます。

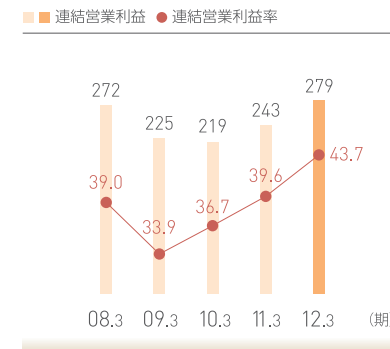
2012年3月期 決算ハイライト

2011年4月1日～2012年3月31日

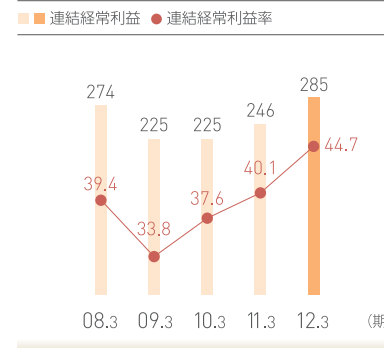
連結売上高(億円)



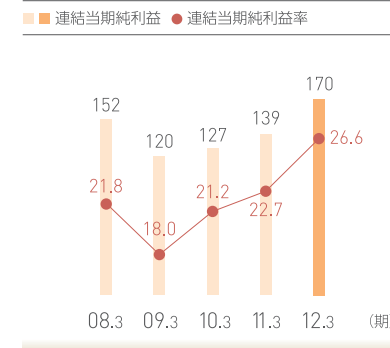
連結営業利益(億円)／連結営業利益率(%)



連結経常利益(億円)／連結経常利益率(%)



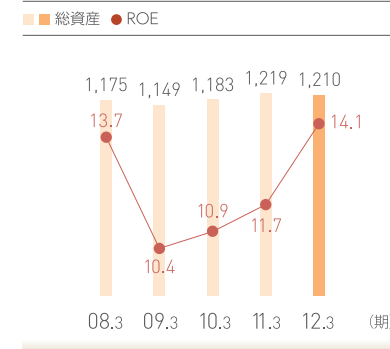
連結当期純利益(億円)／連結当期純利益率(%)



1株当たり当期純利益(円)



純資産(億円)／ROE(%)



会社概要・株式の状況

2012年3月31日現在

会社概要

商号	株式会社ユー・エス・エス	本社	愛知県東海市新宝町507番地の20
資本金	188億8,131万円	設立	1980年10月29日
従業員数	正社員:448名、パート:120名、 グループ全体で正社員:1,127名、 パート:247名 ※パートタイマーの人数は、期中平均（1日7時間30分勤務換算）で算出しております。	会員数	現車オークション会員 44,796社 衛星TV会員 3,921社 インターネット会員 25,957社 中古車自動車買取店 180店舗 （直営24店舗を含む） ※会員数は、グループ全体の数字を表示しております。
事業内容	中古自動車のオークション運営		

取締役・監査役（2012年6月26日現在）

代表取締役会長兼社長	安藤 之弘	常務取締役（東北会長）	池田 浩照
代表取締役副会長	田村 文彦	常務取締役（オークション運営本部副本部長）	赤瀬 雅之
代表取締役副会長	原 重雄	社外取締役	岡田 英雄
代表取締役副社長 （オークション運営本部）	瀬田 大	社外取締役	林 勇
取締役副社長（埼玉会場）	増田 元廣	社外取締役	真殿 達
取締役副社長（九州会場）	合野 栄治	社外取締役	佐藤 浩史
専務取締役（福岡会場）	三島 敏雄	社外監査役（常勤）	武井 益良
専務取締役（統括本部長）	山中 雅文	社外監査役（常勤）	井上 幸彦
		社外監査役	大塚 功

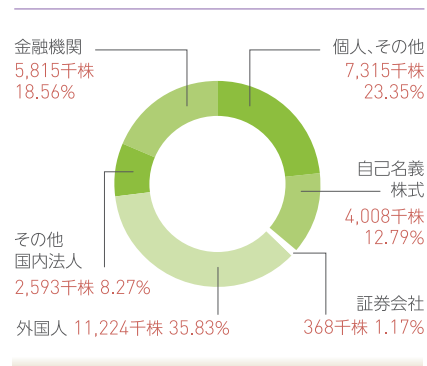
大株主（上位10名）	持株数 （千株）	持株比率 （%）
服部 太	2,631	9.63
ビービーエイチ フィデリティ ロー プライズド ストック フアンド （プリンシパル オール セクター サポートフォリオ）	2,000	7.32
ステート ストリート バンク アンドトラスト カンパニー	1,903	6.96
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社（信託口）	1,167	4.27
安藤 之弘	909	3.32
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	907	3.32
野村信託銀行株式会社 （退職給付信託三菱東京UFJ銀行口）	840	3.07
株式会社服部モータース	720	2.63
財団法人服部国際奨学財団	700	2.56
瀬田 大	690	2.52

※自己株式は除く。
※持株比率は自己株式を控除して計算しております。
※服部太氏は、2011年12月18日に逝去されましたが、現在相続手続中のため、株主名簿上の名義で記載しております。

株主数および株主数

発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式の総数	31,325,000株
単元株式数	10株
株主数	7,420名

株式の分布状況（所有者別保有株数分布状況）



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当金支払株主確定日	毎年9月30日
基準日	毎年3月31日 （そのほか臨時に必要あるときはあらかじめ公告いたします）
上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第1部 名古屋証券取引所 市場第1部
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 （電話照会先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国支店で行っております。
公告方法	電子公告により行います。 ただし、やむを得ない事情により電子公告ができない場合、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載URL	http://www.pronexus.co.jp/koukoku/4732/4732.html
証券コード	4732

◇ 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

◇ 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

◇ 電子公告のお知らせ

当社は、株主の皆様からのご要望にお応えするため、上記の公告方法にて掲載された内容をメール配信するサービスを実施しております。
あわせて、当社からのプレスリリースや会社説明会のご案内もいたしますので、下記のアドレスよりメール配信サービスにご登録いただき、当社をご理解いただくためのツールとしてご利用ください。

メール配信サービスをご利用
いただくための専用アドレス

URL:<https://www.dirnet.jp/4732>